

2026年2月12日

報道関係各位



共立映像様に小型スイッチャーMuPS-5000を納入 コンサート等のライブ演出で活躍中

池上通信機株式会社は、放送番組やコンサート等の各種イベントにおける映像制作を手掛ける株式会社共立映像（以下共立映像）様に、4K/2K マルチフォーマット小型スイッチャー「MuPS-5000」を納入しました。

共立映像様では、近年増加するコンサートや各種イベントにおける中継業務への対応強化を目的として、制作体制の拡充を進めておられます。特に、複数の案件が同時期に重なるケースが増加していることから、これに対応する目的で、新たに可搬中継システム（各機材を可搬ラック等に搭載し、現地に持ち込んで中継を行うシステム）を増設されました。

今回ご採用いただいた小型スイッチャー「MuPS-5000」は、3U サイズの本体を核に、24 ボタンおよび 14 ボタンの 2 種類の操作卓で構成されています。共立映像様では、2023 年にも「MuPS-5000」の本体と 30 ボタンおよび 24 ボタンの操作卓で構成された可搬中継システムを導入いただいており、今回の設備導入により、規模を問わずさまざまな中継に対応できる体制が整いました。

「MuPS-5000」は大型/中型/小型のラインアップを有していますが、今回ご採用いただいた小型モデルは、3U の本体でありながら、4K/2K とともに 40 入力 20 出力を備え、M/E 数は 4K で 2M/E、2K ではダブルプログラムにより最大 4M/E に対応します。さらに、4K で 4 キーヤー（2M/E 間で共有）、2K で 16 キーヤー（1M/E あたり 8 キーヤー）に対応するほか、豊富なマルチビューワー機能を内蔵するなど、小型ながら多彩な機能・性能を備えています。

共立映像様では、スイッチャー本体に加え、映像切り替えボックスや DSK 操作ボックス、これらを制御・管理するネットワーク機器、タリー分配・表示機器、各種変換機器等の周辺機器をあわせて導入されています。また、長年の中継システム運用で培われた技術を活かし、独自の運用ノウハウに基づいて、システム設計から可搬型ラックへの組み込み、セッティングまでを自社で行うことで、現場にとって最も使いやすいシステムを実現されています。

池上通信機は、今後も放送番組やイベントライブ演出における高い運用性を追求した中継用機器の開発に取り組みとともに、運用を強力にバックアップする高品質なアフターサービスを提供してまいります。

【主な納入機器】

- ・スイッチャー：[4K/2K マルチフォーマット小型スイッチャー MuPS-5000](#) 1 式
 - *・マルチビューワー内蔵
- ・スイッチャー操作パネル：[2M/E 24 ボタン](#)、[2M/E 14 ボタン](#) 各 1 式
- ・周辺機器：[OnePackII Series](#) 1 式
- ・9 型モニター：[HLM-960WR](#) 2 式



4K/2K マルチフォーマット小型スイッチャー MuPS-5000 3U 本体



2M/E 24 ボタン操作パネル



2M/E 14 ボタン操作パネル

《お問い合わせ先》

● 池上通信機株式会社 営業・マーケティング本部 プロモーション室

Tel : 03-5748-2216 Fax : 03-5748-2200

E-Mail : smprm@ikegami.co.jp